

二〇二三年度

中国古典文化講座

身近なもの与中国古典文学

中国古典文学に見える酒

講師 廣居健氏

立命館大学文学部非常勤講師

場所

立命館大学衣笠キャンパス

立命館孔子学院講義室

(国際平和ミュージアム3階)

※オンラインライブ配信あり

10/14(土)
13:00~14:30

中国でも、古来「酒」は身近な飲み物として親しまれてきました。もちろん「酒」は「酔い」をもたらします。そのこと自体は古今東西を問うものではありません。

ところが古い中国の「文学作品を残せるような人」例えば「文人」たちは「酔い」との付き合い方がいかにも「文人」的でした。酔いが回ればそれぞれに...とは歌の文句ではありませんが、普段はあの格調高い世界の中でもっともらしいことを並べ立てている「文人」たちも酔ってしまえば...とはいかないところが「文人」の文人たるところだったのです。

今回はそのような文人たちの酒の様子の一斑を覗いてみようと思っています。

参加無料

お申込はこちらから



連絡先：立命館孔子学院（立命館大学 国際平和ミュージアム3階）

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 アカデミア立命21内

TEL：075-465-8426 FAX：075-465-8429 MAIL：koza@st.ritsume.ac.jp HP：http://www.ritsume.ac.jp/confucius/